

◇ 事業報告

事業団総括事項

平成 28 年度においても、前年度に引き続き、新制度の枠組みの中でコンプライアンス意識をもち、ガバナンスの強化を心がけた法人運営を行った。

情報開示については、ホームページ上での事業計画書・収支予算書及び事業報告書・決算書の公開をはじめ、事業団運営施設の利用状況等を役職員へ定期的に情報提供を行うなど、事業団内外への情報発信と透明性の確保に努めた。

組織・体制面では、衛生委員会の運営を軌道に載せ、職員の健康維持や職場環境の改善といった観点から一年を通じて実施し、職員の意識向上を図った。

財務面では、ペイオフ対策の観点から、前年度に引き続き定期預金を複数金融機関に分散保有していたが、28 年度決算の赤字見込みにより定期預金を解約し決済性預金へと繰り入れた。

また、長期的な費用削減のため、健康・福祉プラザクアハウスのフロント入退館システム導入及び各種修繕を進め、利用者の施設利用の便宜向上に供した。

このような状況の中、利用料金制である健康・福祉プラザクアハウス・宿泊施設においては、依然として風評被害の影響が残り、宿泊者数が減少したこと、東京電力(株)との損害賠償金請求交渉が難航したことなどにより、施設事業の収益は大幅な赤字となった。

一方、収益事業である健康・福祉プラザ通所介護事業、居宅介護支援事業及び障害者生活介護事業については、収入は、4,232 千円増加し、支出は適正な職員数を確保したことによる人件費増などの影響で 3,007 千円増加したものの、平成 27 年度に比べ 1,225 千円の収益増となり、事業団全体では 38,525 千円の赤字となった。

1 公益目的事業（社会福祉事業）

1. 総括事項

公益財団法人の核となる公益目的事業として、次の社会福祉事業を実施した。

○公の施設の指定管理業務

- ・老人福祉センター及び老人憩いの家
- ・児童館・児童センター及びこども元気センター
- ・へき地保育所
- ・いわきサン・アビリティーズ
- ・いわき市健康・福祉プラザ

○いわき市からの委託事業

- ・いきいきデイクラブ事業
- ・ファミリー・サポート・センター事業
- ・いわき・ふれあい・ふくし塾運営事業
- ・障害者相談支援事業
- ・転倒骨折予防教室事業

○自主事業

・温泉療法事業

・いきいき健康教室事業

これら施設の管理運營業務並びに市の委託事業等の業務について、不特定多数の者の利益の増進に寄与することを求められる公益目的事業として、広く市民福祉の向上に寄与するべく効率的かつ円滑な運営、実施に努めた。

(1) 施設貸与事業 (表①-1～8参照)

①老人福祉センター及び老人憩いの家

高齢者の健康増進やレクリエーションの場である老人福祉センター及び老人憩いの家については、ほぼ前年度並みの3,732件であった。1サークル当たりの所属人数が減っていることから利用者数については、減少傾向にある。

②児童施設

子どもの遊び場、子育て支援の拠点である児童館・児童センターについては、引き続き学童及び未就学児の親子の遊びの場、子育て支援の場として児童館事業の運営を行った。

小名浜児童センターでは、新一年生の利用が前年より減少したことなどにより、4,184人減の24,971人の利用であった。

内郷児童館では、近隣の小学校に放課後児童クラブが開設されたことにより、小学生の利用者が減少したが、赤ちゃんサロンの回数を増やしたことにより全体としてはほぼ前年並みの35,502人(891人増)になった。

今年度から運営を開始したこども元気センターにおいては、オープン当初は手探りでの運営であったが、施設内の遊具を利用して遊ぶ利用者のほか、個別に実施した事業についても着実に利用者を増やし、延124,511人の利用者があった。

③へき地保育所

三和町永井地区と川前町桶売地区にいわき市で設置している二つのへき地保育所の指定管理者として、施設近郊で暮らす幼児の保育業務を実施した。また、保育所運営の一環として、運動会や発表会を実施するとともに、市街地への遠足、地元敬老会や高齢者施設への慰問など園外活動にも取り組んだ。

利用状況は、永井・桶売ともに在籍児童は変わらなかったが、二施設合わせた延べ利用児童数は76人増の2,166人であった。

④いわきサン・アビリティーズ（障がい者教養文化体育施設）（表①－3参照）

障がい者のスポーツや趣味・教養の場であるいわきサン・アビリティーズについては、体育館や研修室等を障がい者や一般利用者の利用に供するとともに、車いすバスケットやスルーネットピンポンなど障がい者スポーツの競技会等を12回開催した。施設の利用状況は、障がい者の利用が13,903人、一般利用者の利用が35,279人で、全体としては前年度より1,790人減の49,182人と前年度並みの利用状況であった。

⑤いわき市健康・福祉プラザ

ア 温泉利用型健康増進施設（クアハウス）（表①－4参照）。

クアハウスでは、誰でも手軽に健康増進が図れる施設として、平成28年度も引き続き、温水プールやトレーニングルーム、各種温浴施設の利用を提供することにより、生活習慣病の予防に貢献するなど利用者が日々を健康に過ごすための支援を行った。

本年度は、クアハウス受付業務の更なる合理化を目的とし、クアハウスの入退場の自動ゲートの設置とそれに伴う更衣室ロッカーの全面入れ替え、劣化の著しかった更衣室床の張り替えやサウナ室の板貼り替え、プール塗装の一部補修など月一度の休館日では、対処できない修繕を4月1日から20日間臨時に休館し、実施した。また前年度に引き続き基幹設備の給湯ポンプ4台の交換や大型ボイラーの中核機器の交換修理をいわき市に依頼し実施した。

一方、営業面では、前年度10月に期間限定で実施したクアハウス回数券の特別割引を10月と3月の2回実施し、それぞれ144冊912千円と135冊947千の売上となったものの通年の回数券売上はほぼ横ばいであった。また、法人会員も29件で前年度と変わらなかった。

利用者数については、4月に20日間休館したこともあり、現金入場者が2,689人、年間利用券利用者が18,621人前年度より減少し、クアハウス全体では、23,250人減の309,893人であったが、現金入場者については、臨時休館の影響以上の減少が見られ、ビジター利用者の減少傾向が続いている。

イ 宿泊施設（表①－5～7参照）

宿泊研修施設についても、クアハウスと同様に公益目的事業として、広く多くの方たちに利用していただけるよう、低廉な料金で気軽に温泉保養が楽しめる施設を提供した。

平成28年度も集客増を図るべく、利用者から好評の低廉な宿泊パックを3期に分けほぼ通年で実施したが、前年度と同価格で実施した1期、2期は前年度比で約14%も実績が減少した。そのため第3期は更に安価なパックを実施し前年度比13.6%の増加となった。通年の実績は、パック利用者が3,425人（1期900人、2期1,332人、3期1,193人）実施期間中のパック利用率は69.8%（前年度67.2%）であった。

宿泊全体の利用状況においては、関東及び福島県以外の東北地方からの利用者が前年度から横ばいだったことに加え、いわき市内及び福島県内からの利用が大きく減少し、平成28年度の利用者は、前年度比733人減の8,277人であった。

温泉利用型健康増進施設（クアハウス）と宿泊施設を合わせた施設事業収入は145,839

千円であり、支出は、193,025千円となり、差し引き47,186千円の赤字であった。

ウ 浴室付大広間

いわき市から受託している浴室付き大広間については、誰でも手軽に温泉を楽しめる施設として提供した。利用実績については、休業していた「みゆきの湯」が営業再開したこともあり前年度比1,575人減の15,633人であった。

エ 研修施設

同じくいわき市からの受託している研修施設については、地域社会の健全な発展のために各種団体などに会議や研修の場として提供した。

平成28年度も、利用希望団体の利用目的等を精査し、ネットワークビジネスや営業行為につながるおそれのある利用については許可しないことを徹底したため利用実績は減少傾向となり、前年度比783時間減の2,201時間であった。

(2) いわき市からの受託事業

① いきいきデイクラブ事業 (表②参照)

高齢者の社会的孤立感の解消、自立生活の助長などを主な目的とするいきいきデイクラブ事業については、老人福祉センター及び老人憩いの家を主な会場として、生きがい等につながる教養講座や高齢者向けスポーツ及び趣味の活動など各種講座等を企画、開催し、427件開催の延利用者7,516人の実施状況であった。

② ファミリー・サポート・センター事業 (表③参照)

共働き世帯などの子育てを支援するファミリー・サポート・センター事業については、育児を援助する会員と依頼する会員を募集し、子育て援助活動の斡旋を行う事業として実施した。援助活動の斡旋に加え、事業の周知と会員登録及び協力会員のスキルアップのための研修会や会員の親睦を深める交流会等の企画運営を行った。

平成28年度は、総会員数は前年度並みの818人となった。また、支援活動については、放課後の学童に対するサポートなどを主な活動として実施され、その件数は前年度比403件増の2,714件であった。

③ いわき・ふれあい・ふくし塾運営事業 (表④参照)

地域福祉推進を図る目的で実施するいわき・ふれあい・ふくし塾運営事業については、市民を対象に福祉に関する講義や福祉施設等でのボランティア活動を企画運営した。

平成28年度は、申込み者が41人、延参加者は講義158人、課外活動19人、合計177人、卒塾生数は27人であった。

④ 障害者相談支援事業 (表⑤参照)

在宅の障がい者の自立と社会参加の促進を目的として実施する障害者相談支援事業は、福島県の指定事業者としていわき市障害者生活介護センターを拠点に、電話や面談、訪問などによる相談に応じ、必要な情報提供や助言、障がい福祉サービスの利用支援などを実施した。平成 28 年度の登録者人数は、障害の特性や年齢により、他事業所への紹介を進めたため、前年度比 14 人の減となった。登録者数の減に伴い、計画相談及び従来の相談件数についても 166 件減少した。

⑤ 転倒骨折予防 (表⑥参照)

要支援・要介護状態になるおそれのある高齢者を対象として、介護予防を図るために実施する転倒骨折予防教室事業は、平成 28 年度についてはいわき市からの委託がなかったため実施していない。

(3)自主事業

① 温泉療法事業 (表⑦参照)

温泉利用型健康増進施設である健康・福祉プラザにおいて実施する温泉療法事業について、傷病による後遺症のリハビリを目的とした希望者 2 人が温泉療法医を受診し、温泉療法指示書に基づき温泉と運動療法を併せたメニューをそれぞれ 1 か月と 5 か月にわたり実施した。2 人とも身体状況の改善が見られる結果となった。

② いきいき健康教室事業 (表⑧参照)

健康・福祉プラザを会場に、地域住民の健康増進に寄与するため、前年度と同様「シェイプアップコース」「水中運動コース」「シルバーコース」の 3 コースを実施した。

開催数は 4 月の休館があったため、前年度より 1 期減の 7 期開催となり 3 コース合計の利用者数は前年度から 115 人減の延 501 人であった。

また、勤労者世代を対象に、開催時間を夜間に設定して実施する夜間プログラム「バラエティエクササイズ」についても年度後半から健康教室の 1 コースとして定期的に募集し、3 期開催した結果、利用者数は 20 人であった。

【公益目的事業の様子】

老人福祉センター・老人憩いの家



老人福祉センター交流囲碁大会

へき地保育所



運動会 (桶売保育所)

いわきサン・アビリティーズ



ふれあいボッチャ大会

ファミリー・サポート・センター



登録研修会（心肺蘇生・AED講習）

①-1 施設貸与事業(各施設の利用状況)

	施設名	平成28年度①	平成27年度②	比較 ①-②	平成22年度
老人施設	平老人福祉センター	814 ^件	755 ^件	59 ^件	522 ^件
	小名浜老人憩いの家	812	817	△ 5	718
	勿来老人福祉センター	559	583	△ 24	583
	内郷老人福祉センター	683	689	△ 6	483
	四倉老人福祉センター	864	916	△ 52	499
	件数計	3,732	3,760	△ 28	2,805
児童厚生施設	こども元気センター (27年度は植田児童館)	124,511	11,372	113,139	14,946 ^人
	(※内小学生)	(27,499)	(2,967)	24,532	(3,292)
	(※内プール利用者)	(0)	(0)	0	(3,174)
	(※地域活動推進事業)	(2,285)	(1,174)	1,111	(1,107)
	小名浜児童センター	24,971 ^人	29,155 ^人	△ 4,184 ^人	20,094
	(※内小学生)	(11,500)	(12,980)	△ 1,480	(10,721)
	(※内プール利用者)	(1,680)	(2,597)	△ 917	(1,824)
	(※地域活動推進事業)	(1,174)	(1,441)	△ 267	(894)
	内郷児童館	35,502	34,611	891	17,159
	(※内小学生)	(14,443)	(16,163)	△ 1,720	(4,540)
	(※内プール利用者)	(3,813)	(3,408)	405	(3,645)
	(※地域活動推進事業)	(2,005)	(1,900)	105	(710)
	人数計	184,984	75,138	109,846	52,199
	(※内小学生)	(53,442)	(32,110)	21,332	(18,553)
	(※内プール利用者)	(5,493)	(6,005)	△ 512	(8,643)
	(※地域活動推進事業)	(5,464)	(4,515)	949	(2,711)
保育所	永井保育所	1,422 ^人	1,417 ^人	5 ^人	2,988 ^人
	桶売保育所	744	673	71	2,034
	人数計	2,166	2,090	76	5,022
いわきサン・アビリティーズ		49,182 ^人	50,972 ^人	△ 1,790 ^人	41,992 ^人
健康・福祉プラザ	健康増進施設	309,893 ^人	333,143 ^人	△ 23,250 ^人	269,670 ^人
	(※年間利用券利用)	(280,442)	(299,063)	△ 18,621	(235,357)
	宿泊施設	8,277	9,010	△ 733	10,885
	浴室付大広間	15,633 ^人	17,208 ^人	△ 1,575 ^人	14,086 ^人
	研修施設	2,201 ^{時間}	2,984 ^{時間}	△ 783 ^{時間}	2,411 ^{時間}

①-2 地域子育て支援拠点事業の実施状況

		平成28年度①	平成27年度②	比較 ①-②	平成22年度
元 気	利用親子	2,826 組	1,551 組	1,275 組	855 組
	相談件数	1,727 件	1,489 件	238 件	337 件
小 名 浜	利用親子	1,569 組	1,839 組	△ 270 組	1,328 組
	相談件数	667 件	652 件	15 件	272 件
内 郷	利用親子	2,413 組	2,033 組	380 組	818 組
	相談件数	511 件	558 件	△ 47 件	213 件
合 計	利用親子	6,808 組	5,423 組	1,385 組	3,001 組
	相談件数	2,905 件	2,699 件	206 件	822 件

①-3 いわきサン・アビリティーズ主催事業実施状況

大会・事業名	参加人数	大会・事業名	参加人数
卓球大会	42 人	ブラインドテニス大会	49 人
車いすテニス大会	7	フライングディスク大会	20
ボッチャ交流会	29	オセロ大会	9
スルーネットピンポン大会	30	バスケット大会	72
スポーツレクリエーション交流会	10	ショートテニス大会	18
車いすバスケット大会	62	スポーツレクリエーション交流会	28

①-4 健康増進施設の利用状況

(単位 人)

区分	利用人数			構成比	前年度 ②	比較 ① - ②	平成 22年度	
	男性	女性	合計①					
ビ ジ タ ー	高齢者	2,782	2,457	5,239	1.7%	6,433	△ 1,194	6,278
	障がい者	284	210	494	0.2%	604	△ 110	686
	一般利用(大人)	1,899	1,225	3,124	1.0%	3,833	△ 709	4,197
	〃 (小人)	592	492	1,084	0.3%	1,257	△ 173	1,423
	〃 (夜間)	2,399	1,256	3,655	1.2%	4,158	△ 503	3,934
	小計	7,956	5,640	13,596	4.4%	16,285	△ 2,689	16,518
	年間利用券利用	158,903	121,539	280,442	90.5%	299,063	△ 18,621	235,357
宿 泊 者	高齢者等	111	116	227	0.1%	262	△ 35	499
	一般利用(大人)	128	129	257	0.1%	321	△ 64	521
	〃 (小人)	43	37	80	0.0%	110	△ 30	159
		小計	282	282	564	0.2%	693	△ 129
回 数 券	高齢者等	1,066	833	1,899	0.6%	2,110	△ 211	1,554
	一般利用(大人)	492	416	908	0.3%	1,210	△ 302	1,050
	〃 (小人)	15	23	38	0.0%	39	△ 1	133
		小計	1,573	1,272	2,845	0.9%	3,359	△ 514
	入場券利用	3,996	6,090	10,086	3.3%	11,558	△ 1,472	10,681
	その他利用	1,043	1,317	2,360	0.8%	2,185	175	3,198
	合計	173,753	136,140	309,893	100.0%	333,143	△ 23,250	269,670

①-5 宿泊施設の利用状況

(単位 人)

区 分	利用人数			構成比	前年度 ②	比 較 ①-②	平成22年度	
	男性	女性	合計①					
宿 泊 施 設	高齢者・障がい者	2,293	3,252	5,545	67.0%	5,666	△ 121	7,512
	障がい者(小人)	1	1	2	0.0%	3	△ 1	14
	一般利用(大人)	1,299	1,128	2,427	29.3%	2,981	△ 554	2,773
	〃 (小人)	173	130	303	3.7%	360	△ 57	586
		合計	3,766	4,511	8,277	100.0%	9,010	△ 733

①-6 宿泊施設の稼働状況

(単位 %)

	平成28年度①	平成27年度②	比較① - ②	平成22年度
部屋稼働率	64.5	69.8	△ 5.3	79.3
定員稼働率	47.2	51.3	△ 4.1	62.1

①-7 宿泊者の地域別利用

(単位 人)

区 分		平成28年度 ①	構成比	平成27年度 ②	比 較 ①-②	平成22年度
地 域 別	いわき市内	3,495	42.2%	4,040	△ 545	3,954
	福島県(いわき市を除く)	1,889	22.8%	2,001	△ 112	869
	関東	2,454	25.6%	2,497	△ 43	5,239
	北海道・東北(福島を除く)	300	3.6%	289	11	613
	上記以外	139	1.7%	183	△ 44	210
	合 計	8,277	100.0%	9,010	△ 733	10,885

② いきいきデイクラブ事業の実施状況

	平成28年度①		平成27年度②		比較 ①-②		平成22年度	
	件 数	人 数	件 数	人 数	件 数	人 数	件 数	人 数
教養講座(健康・ 生きがい関係)	92	1,954	105	2,186	△ 13	△ 232	148	3,111
高齢者スポーツ活 動	269	4,350	273	4,686	△ 4	△ 336	181	2,851
手芸・絵画等趣味 の活動	23	567	28	507	△ 5	60	75	1,032
その他(創作・会 食・奉仕活動)	43	645	38	460	5	185	34	409
合 計	427	7,516	444	7,839	△ 17	△ 323	438	7,403

③ ファミリー・サポート・センター事業の実施状況

	平成28年度①		平成27年度②		比較 ①-②		平成22年度	
依 頼 会 員 数	473		470		3		541	
協 力 会 員 数	282		275		7		313	
両 方 会 員 数	63		71		△ 8		108	
計	818		816		2		962	
支 援 活 動 件 数	2,714		2,311		403		2,613	
基 本 研 修 会	8回	90人	8回	101人	0回	△11人	3回	65人
ステップアップ研修会	2回	92人	2回	89人	0回	3人	6回	100人

④ いわき・ふれあい・ふくし塾運営事業の実施状況

	平成28年度①		平成27年度②		比較 ①-②		平成22年度	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
塾生・卒業生数	41人	27人	43人	35人	△2人	△8人	80人	57人
講義実施状況	6回	158人	6回	181人	0回	△23人	8回	420人
課外活動実施状況	3回	19人	6回	23人	△3回	△4人	13回	93人
計	9回	177人	12回	204人	△3回	△27人	21回	513人

⑤ 障害者相談支援事業の実施状況

	平成28年度①		平成27年度②		比較 ①-②		平成22年度	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
登録者人数		34人		48人		△14人		113人
支援件数	障がい者福祉サービス等の利用援助	190件	174件	16件	363件			
	社会資源活用のための支援	144	250	△106	136			
	社会訓練プログラム等	95	147	△52	361			
	専門機関の紹介	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	29			
	計画相談	290	314	△24	0			
	合計	719件	885件	△166件	889件			

⑥ 転倒骨折予防教室事業の実施状況

	平成28年度①			平成27年度②			比較 ①-②			平成22年度		
	受託回数	参加者数	延人数	受託回数	参加者数	延人数	受託回数	参加者数	延人数	受託回数	参加者数	延人数
参加状況	0回	0人	0人	12回	14人	141人	△12回	△14人	△141人	36回	26人	265人

⑦ 温泉療法事業の実施状況

(単位 人)

	平成28年度①	平成27年度②	比較①-②	平成22年度
相談・問合せ件数	3	0	3	1
温泉療法実施者	2	0	2	1

⑧ いきいき健康教室事業

(単位 人)

	平成28年度①	平成27年度②	比較①-②	平成22年度
シルバーコース	165	182	△17	233
シェイプアップコース	115	167	△52	111
水中運動コース	221	267	△46	275
夜間コース	20	-	20	-
合計	521	616	△95	619

2 収益事業（介護事業）

1. 総括事項

平成 28 年度は、収益事業として、健康・福祉プラザにおいて指定通所介護事業と指定居宅介護支援事業を実施し、障害者生活介護センターにおいて障害者生活介護事業を実施した。いずれの事業においても、在宅で暮らす要介護者の自立的な生活を支援し、市民福祉の向上に寄与するという事業団の目的を果たしつつ、これらの介護事業は事業団の安定的な運営のために財務面で重要な役割を担うことから、収益確保のため事業運営の効率化に努めてきた。

通所介護事業所においては、前年度同様在宅で暮らす要介護・要支援の高齢者を対象にデイサービス事業を実施した。

居宅介護支援事業所においては、介護サービスの利用を希望する世帯を訪問し、地域の介護サービス情報提供を行い、利用者のサービス選択の利便を図ったケアプラン作成に努めた。

障害者生活介護センターにおいては、前年度同様に在宅で暮らす障がい者を対象に通所による生活介護サービスの提供を行い、家族の介護負担軽減と障がい者の地域生活支援を実施した。

これら収益事業（介護事業）の収入は、雑収益を含めて 122,422 千円であった。一方支出は、114,521 千円となり、差し引き 7,901 千円の黒字であった。

(1) 通所介護事業（表①－1～2 参照）

指定通所介護事業所の利用状況は、年度を通して利用者の入院や入所等が多く、利用実績も伸び悩み、1 日の平均利用者が 20 人を割り込む月が半分以上であったが、各居宅事業所への PR を実施し、新規利用者の受け入れや、現利用者への複数回利用の促進を図った結果、延利用者は前年度比 168 人増の 5,882 人であった。

その結果、収入は 44,823 千円まで回復し、支出は 43,525 千円となり、差し引き 1,298 千円と昨年比べ、1,200 千円の増収となった。

(2) 居宅介護支援事業（表② 参照）

居宅介護支援事業では、介護支援専門員の増員を強化し、積極的に利用者増を図る方針であったが、通所介護事業所の介護員不足が解消されず、前年度同様、通所介護事業の業務と兼務しながらのケアプラン作成業務従事となり、思うような利用者増が図れなかったことから、平成 28 年度の件数は前年度比 40 件減の総数 291 件と減少した。件数減に比例し、収入は 2,848 千円、支出は 3,352 千円となり、差し引き 504 千円の赤字であった。

(3) 障害者生活介護センター (表③-1～2 参照)

障害者生活介護センターでは、登録者増を図るため、施設見学の受け入れや、事業内容をよりわかりやすくしたチラシを作成し配布する等、可能な限り利用希望者の要望に応えながら受け入れを実施するとともに、現利用者に対しては、複数回利用の促進を図った。しかしながら利用者の施設入所、長期入院等により、利用者数は前年度並みの7,935人であったが、利用者一人あたりの平均単価は昨年度を上回り、収入は、74,351千円で前年比1,518千円の増、支出は67,644千円となり、差し引き6,707千円の黒字となった。

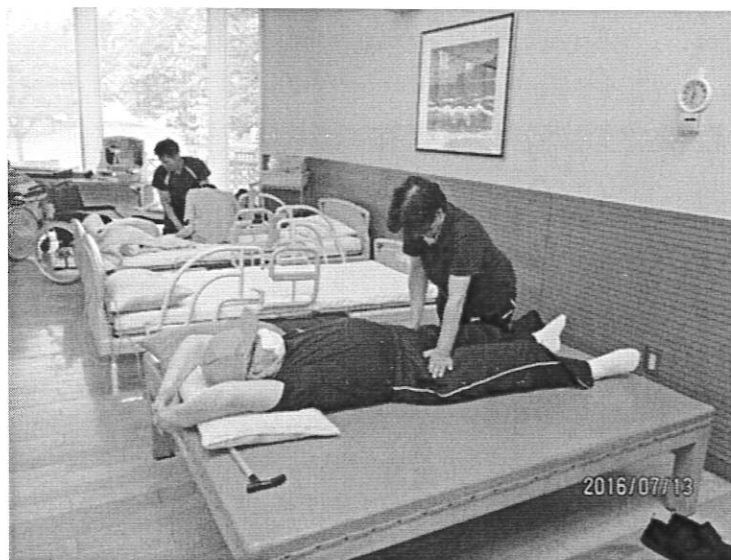
【収益事業の様子】

健康・福祉プラザ通所介護事業所



避難訓練

障害者生活介護センター



リハビリ風景

①-1 通所介護事業利用状況

	平成28年度①	平成27年度②	比較①-②	平成22年度
(1)年度末利用登録者数 (人)	53	54	△ 1	60
(2)年度開所日数 (日)	307	308	△ 1	291
(3)年間利用予定者数 (人)	5,108	4,645	463	4,180
(4)年間延利用者数 (人)	4,811	4,370	441	3,856
(5)年間利用率 (%)	94.2%	94.1%	0.1	92.2%
(6)1日当たり平均利用者数 (人)	15.7	14.2	1.5	13.3

①-2 通所介護事業(介護予防)利用状況

	平成28年度①	平成27年度②	比較①-②	平成22年度
(1)年度末利用登録者数 (人)	13	15	△ 2	26
(2)年度開所日数 (日)	307	308	△ 1	291
(3)年間利用予定者数 (人)	1,191	1,556	△ 365	2,042
(4)年間延利用者数 (人)	1,071	1,344	△ 273	1,845
(5)年間利用率 (%)	89.9%	86.0%	3.9	90.4%
(6)1日当たり平均利用者数 (人)	3.5	4.4	△ 0.9	6.3

② 居宅介護支援事業:ケアプラン作成件数

(単位 件)

区分	平成28年度①	構成比	平成27年度②	比較①-②	平成22年度
要支援 1	17	5.84%	7	10	14
要支援 2	33	11.34%	66	△ 33	33
要介護 1	72	24.74%	59	13	32
要介護 2	84	28.87%	114	△ 30	108
要介護 3	64	21.99%	63	1	31
要介護 4	21	7.22%	22	△ 1	82
要介護 5	0	0.00%	0	0	22
合計	291	100.0%	331	△ 40	322

③-1 障害者生活介護センター利用状況

(単位 人)

障害程度区分	平成28年度①	構成比	平成27年度②	比較①-②	平成22年度
区分 2	1,102	13.89%	1,284	△ 182	1,029
区分 3	1,572	19.81%	1,710	△ 138	1,638
区分 4	1,999	25.19%	2,046	△ 47	1,603
区分 5	1,215	15.31%	1,013	202	665
区分 6	2,047	25.80%	1,889	158	1,402
合計	7,935	100.0%	7,942	△ 7	6,337

③-2 障害者生活介護センター 登録者動静

(単位 人)

新規契約	契約解除	利用回数		区分変更	
		増	減	重	軽
5	12	10	4	4	1

3 評議員会・理事会報告事項

日時	出席	議案番号	件名
第10回 評議員会 28.4.26 開催	評議員 4名 理事 2名 監事 2名	第1号	公益財団法人いわき市社会福祉施設事業団 理事の選任について
		議案第1号、議決	
第102回 理事会 28.4.26 開催	理事 5名 監事 2名	第1号	副理事長（業務執行理事）の選定について
		議案第1号、議決	
第103回 理事会 28.5.30 開催	理事 7名 監事 2名	報告 第1号	理事長・副理事長・専務理事の職務の執行状 況について
		第1号	平成27年度事業報告及び決算について
			※平成27年度決算審査については、平成28 年5月24日に実施
		第2号	第11回評議員会の招集について
		第3号	平成28年度収入支出補正予算について
議案第1号から第3号まで、いずれも議決			
第11回 評議員会 28.6.27 開催	評議員 4名 理事 3名 監事 2名	報告 第1号	平成27年度事業報告について
		第1号	平成27年度決算について
		議案第1号、議決	

日時	出席	議案番号	件名
第12回 評議員会 28.11.16 開催	評議員 5名 理事 3名 監事 2名	第1号	公益財団法人いわき市社会福祉施設事業団 定款の変更について
		議案第1号、議決	
第104回 理事会 29.3.22 開催	理事 7名 監事 2名	報告 第1号	平成28年度施設等利用者数見込及び収支決 算見込について
		報告 第2号	理事長・副理事長・専務理事の職務の執行状 況について
		第1号	公益財団法人いわき市社会福祉施設事業団 給与規程の改正について
		第2号	平成29年度事業計画について
		第3号	平成29年度収支予算について
		第4号	平成29年度資金調達及び設備投資の見込み について
		議案第1号から第4号まで、いずれも議決	

※ 平成28年4月15日 決議の省略による理事会決議

「第10回評議員会招集の決定について」

※ 平成29年11月16日 決議の省略による理事会決議

「第12回評議員会招集の決定について」

4 役員の変動事項

氏 名	役 職 名	発生年月日	理 由	備 考
高沢 祐三	副理事長	28. 4. 26	就 任	28. 5. 16 登記

5 職員数に関する事項

(単位 人)

施設等名	事務局 長	館 長	次 長	副 館 長	施 設 長	副 施 設 長	主 任	事 務 職 員	児 童 厚 生 員	保 育 士	体 育 指 導 員	看 護 師	介 護 支 援 専 門 員	生 活 相 談 員	指 導 員	嘱 託 職 員	臨 時 雇 用	合 計
事務局	1		1				1	1										4
平老人福祉センター					(1)											1		1 (1)
小名浜老人憩いの家					(1)												1	1 (1)
勿来老人福祉センター					(1)												1	1 (1)
内郷老人福祉センター					(1)												1	1 (1)
四倉老人福祉センター					(1)												1	1 (1)
小名浜児童センター					1				2								2	5
こども元気センター					1				1							3	15	20
内郷児童館					1				1							1	2	5
永井保育所					(1)					1						1		2 (1)
桶売保育所					(1)											2		2 (1)
いわきサン・アビリティーズ					(1)	1										1	2	4 (1)
ファミリー・サポート・センター					(1)			1									1	2 (1)
健康・福祉プラザ	総務	(1)		1			1	3			4					3	5	17 (1)
	通所介護 居宅介護支援				(1)		1					1	2	2		2	2	10 (1)
障害者生活介護センター					1	1	1	2				1	1		1	1	9	18
計	1	(1)	1	1	4(10)	2	4	7	4	1	4	2	3	2	1	15	42	94 (11)

()は兼務職員。臨時雇用にはパート雇用も含む。

平成29年3月31日現在